

# 糸魚川 樹木ガイド

にいがた「緑」の百年物語  
緑化推進委員会糸魚川支部



## 01. ブナ 櫟 科/ブナ科

✿花期 / 5月~6月 ✿最盛期 / 6月頃

樹高 / 10~20m

糸魚川市の木となっている落葉広葉樹です。葉は卵型から菱形状卵型で、縁が波形になるという珍しい特徴があります。市内では標高20mと比較的低い場所に育っているものもあり、全国的にも貴重なものです。

ブナ林は保水力がある天然のダムとして重要な役割を果たすとともに、野生動物の重要な餌になっています。



## 02. エノキ

漢字 / 檟 科 / ニレ科

✿ 花期 / 4~5月頃 ✿ 最盛期 / 5月頃

樹高 / 20m

山地だけでなく、社寺の境内や街中でも見かける落葉高木です。4~5月に小さな花が咲きます。葉は広い卵形または橢円形で、左右が非対称です。3本の脈が目立ちます。昔の街道の一里塚によく植えられていました。



## 03. クロマツ

漢字 / 黒松 科 / マツ科

✿ 花期 / 4~5月 ✿ 最盛期 / 5月頃

樹高 / 40m前後

日当たりの良い海岸沿いを中心に自生する常緑高木です。クロマツの針葉は二葉で、樹皮は灰黒色で厚く割れ目があります。アカマツに比べて樹皮が黒っぽい色をしており、これらクロマツの名前がつけられました。松ぼっくりは花が咲いてから2年かけて熟し、長さ6cmくらいになります。塩害に強いので街路樹や防潮林としてよく使われます。



## 04. ケヤキ

漢字 / 欅 科 / ニレ科

✿ 花期 / 4~5月頃 ✿ 最盛期 / 5月頃

樹高 / 30m前後

山地のほか、公園や街路樹としても植えられている落葉高木です。山地では、比較的肥沃で水分が多いところに育ちます。葉は卵型または橢円形、左右非対称です。4~5月の葉が開く時期に、黄緑色の小さな花が咲きます。



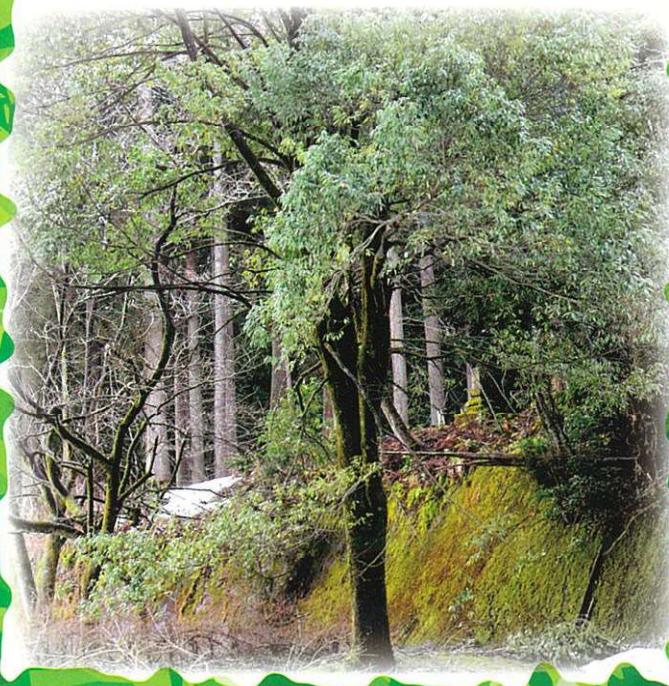
# 05. シラカシ

漢字 / 白樺 科 / ブナ科

✿ 花期 / 4~5月 ✿ 最盛期 / 5月頃

樹高 / 20m前後

福島県以西の照葉樹林帶でよく見られる常緑高木です。材は白色で堅い木なのでシラカシ(白樺)の名前があります。樹皮は黒っぽい色をしています。葉は5~12cmほどの長楕円形で、冬でも葉をつけています。春にクリのような花を咲かせ、秋に実(ドングリ)をつきます。防火樹・防風樹として植えられます。

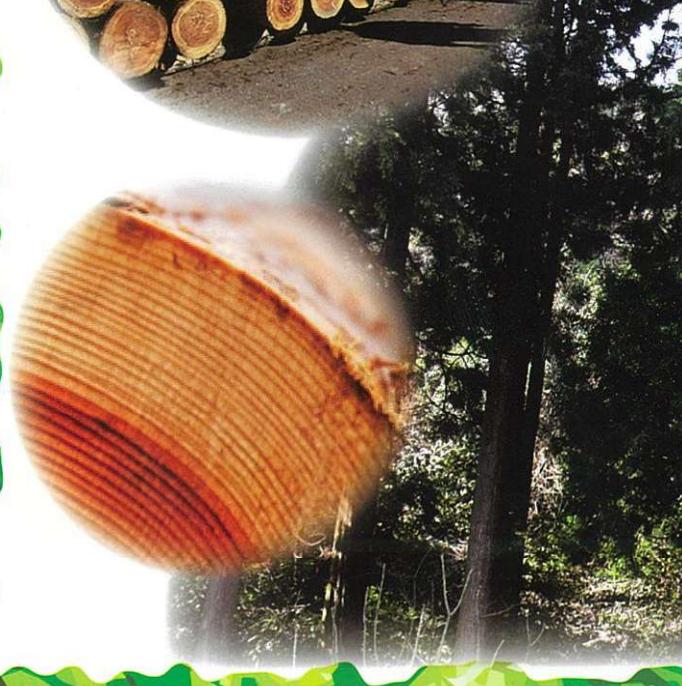


# 06. スギ

漢字 / 杉 科 / スギ科

✿ 花期 / 3~4月頃 ✿ 最盛期 / 4月頃

樹高 / 30~40m



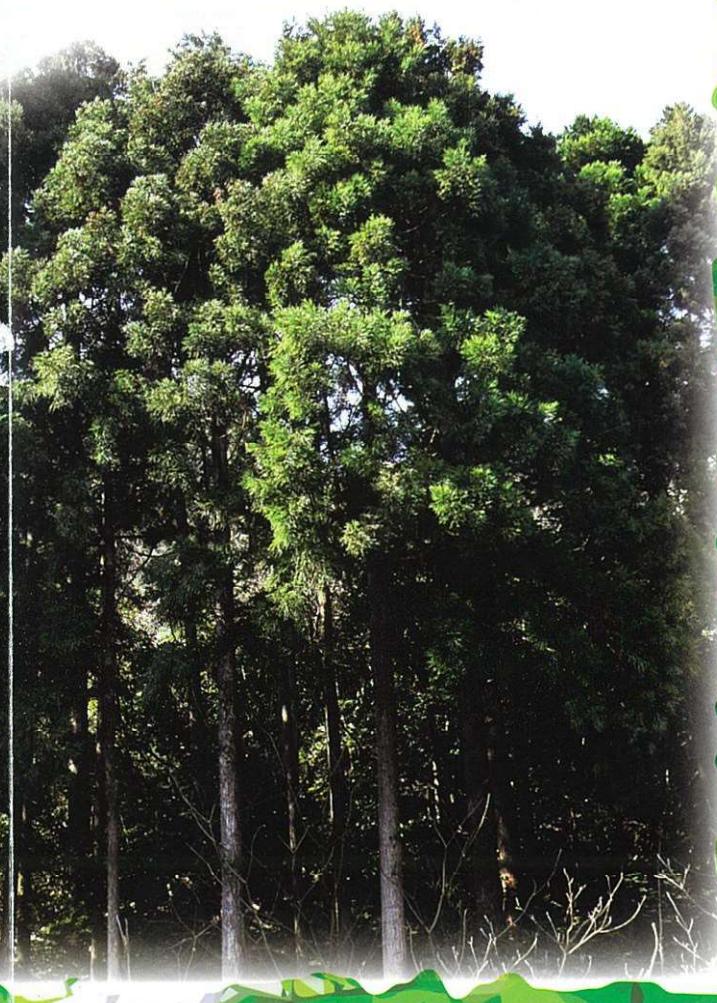
日本で最も多く植えられている常緑高木

です。葉は針形となり緑色で無毛、枝に針葉がらせん状につきます。

建築用材として優れるため、各地で植林

され本州、四国、九州に分布します。

糸魚川市の山地帯には、直徑が約4mの原生杉が多く認められています。





# は 葉っぱの形を観察しよう!!



## じん けい **腎形**

にんげん じんぎょう  
人間の腎臓のような  
形をしている葉っぱ。

## しょう じょう しん れつ **掌状深裂**

きれ込みが深い葉っぱ。



## ひ しん けい **被針形**

さき 先がとがり、中央より下が最も  
ひろ 幅が広くなっている葉っぱ。



## へら けい **へら形**

へらのように、先が  
大きく、つけ根のほうが  
狭くなっている葉っぱ。



## らん けい **卵形**

にわとりの卵のよう  
な形をした葉っぱ。

## きょう らん けい **狭卵形**

「卵形」よりも幅の  
狭い葉っぱ。



# 07.ヤマモミジ

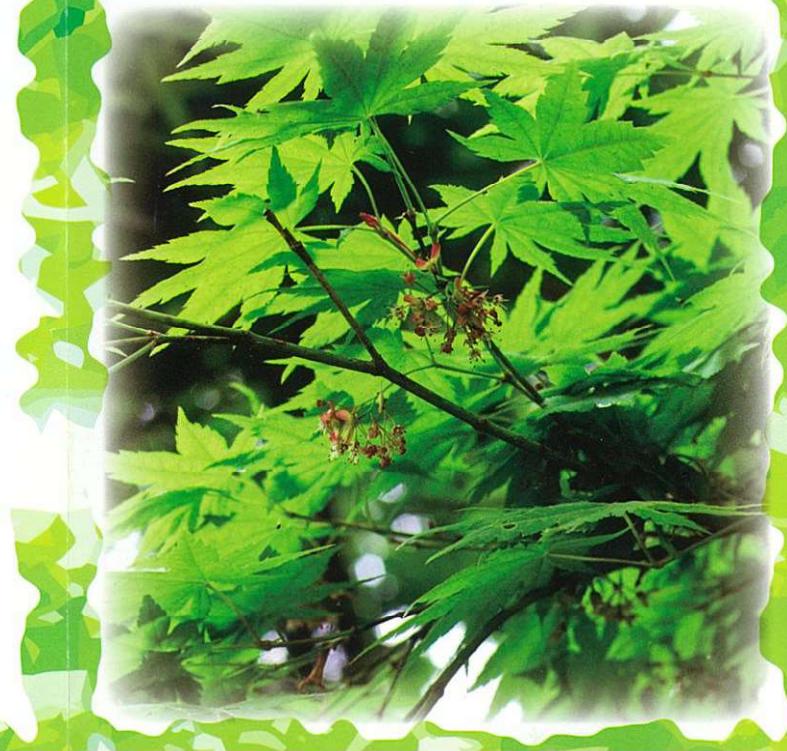
漢字 / 山紅葉 科 / ハウチバ科

✿ 花期 / 4~5月頃

✿ 最盛期 / 5月頃

樹高 / 10~15m

日本固有種で、日本海側に育つ落葉高木です。4~5月に淡い黄緑(淡い紅色のものもあります)の花をつけます。葉には不揃いの重鋸歯があり、美しい紅葉を見せてくれます。実は水平に開く薄い翼のある実(翼果)です。



# 08.スズカケノキ

別名 / プラタナス 科 / スズカケノキ科

✿ 花期 / 5月

✿ 最盛期 / 5月頃

樹高 / 10~30m

ヨーロッパ南東部の原産で明治時代に渡りました。落葉高木で冬には葉が落ちます。葉は大きく、長さ20cmくらいになり、カエデに似たように5~7裂します。樹皮はまだらにはがれる特徴があります。5月頃に花が咲き10月頃に鈴のような実がつきます。公園樹や街路樹としてよく植えられています。



# 09.タブノキ

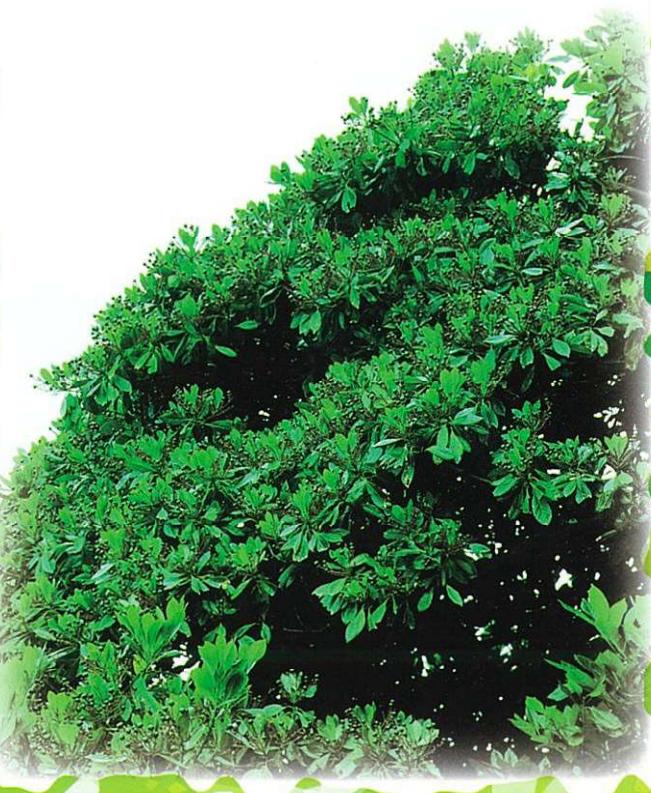
漢字 / 楠木 科 / クスノキ科

✿ 花期 / 5~6月頃

✿ 最盛期 / 6月頃

樹高 / 13~15m

海岸近くの森林に育つ常緑高木です。赤みを帯びた若葉が開くと同時に、黄緑色の花を円錐状につけます。長い橢円形の葉は互生で枝先に集まります。表面にはつやがあり、先がとがり、鋸歯はありません。



# 10.サンゴジュ

漢字 / 珊瑚樹 科 / スイカズラ科

✿ 花期 / 6月頃

✿ 最盛期 / 6月頃

樹高 / 10~15m

西日本の海岸に近い谷筋に多く自生する常緑高木です。6月頃に小さい白い花をたくさん咲かせ、秋に赤い実をつけます。実が珊瑚のように赤くなるのでサンゴジュという名前がつきました。果実は熟すと藍黒色になります。枝や葉は水分が多く含まれ、防火樹として生け垣などに多く植えられています。



お気に入りの  
葉っぱを  
貼り付けよう!!

葉<sup>は</sup>  
つぱを  
集<sup>あつ</sup>  
めよう!



## 11. ネズミモチ

漢字 / 鼠籬 科 / モクセイ科

花期 / 6月

最盛期 / 6月頃

樹高 / 5m

中部地方から南の地方の主に太平洋側に生育する常緑小高木です。厚い葉で橢円形をしています。樹皮はなめらかで灰褐色です。6月頃に白い小さな花をつけ、秋に1cmくらいの黒紫色の実をつけます。この実が「ネズミの糞」に似ていて、葉はモチノキの仲間に似ていることから「ネズミモチ」の名前がつけられました。



## 12. サルスベリ

漢字/百日紅 科/ミソハギ科

✿花期/7~10月 ✿最盛期/7月頃

樹高/10m

中国南部原産の落葉中高木です。つやのある緑の葉をつけ、初夏から秋まで花びらがある縮れた小さな花をたくさんつけます。花の色は赤、ピンク、白、紫などがあります。樹皮は幹が成長するにしたがって古い樹皮がはがれ落ち、すべすべした樹皮になります。サルも滑って落ちてしまいそうな様子からサルスベリという名前がつけられました。



## 13. 上刈ミカン

科/ミカン科

✿花期/5月頃

樹高/2.5m前後



糸魚川市上刈地区で栽培されている上刈ミカンは、日本の食用ミカンの北限品種です。江戸時代の宝曆年間（1751年～1763年）には栽培が行われていました。実は小粒でタネが多く、酸味が強いですが、お正月頃まで保存しておくと甘くなる特徴があります。雪が降る糸魚川ですが、対馬暖流の影響で気温がミカン栽培の条件を満たしているといわれます。現在、上刈ミカンの木の保護に取り組んでいます。



## にいがた「緑」の百年物語

緑化推進委員会糸魚川支部について

にいがた緑の百年物語緑化推進委員会では、「緑の遺産づくり～22世紀への贈り物」をテーマに21世紀の百年をかけて、すべての地域・すべての世代が協力して木を植え、緑を守り育て、緑と命をはぐくむ心を育てるため、様々な活動が推進されています。

最初は、小さな1本の木でも、木々が集まって林になり、林が繁って森になるように、学校や職場、地域などにおける一人ひとりの取組が運動の大きな輪をつくります。

また、緑化推進委員会では木を植える県民運動に取り組むにあたり、先人が木を植えておくと、その後の人が木の下で涼しむことができることを意味する「前人栽樹、後人涼(ぜんじんきをうえれば、こうじんすずし)」ということわざを引用しています。

にいがた緑の百年物語県民運動を推進するため、糸魚川の景観、特色を活かした取組を実施し、より一層豊かな緑づくりを総合的に展開し、運動の大きな輪を広げます。

### 活動方針

- ① 美しい糸魚川の森づくり
- ② 緑を育む心豊かな人づくり
- ③ 地域の緑資源が地域の人々によって守られ、次世代へ継承される体制づくり

糸魚川樹木ガイド監修：野紫木 洋

### 問合先

にいがた緑の百年物語緑化推進委員会糸魚川支部  
〒941-8501  
新潟県糸魚川市一の宮1丁目2番5号(糸魚川市役所内)  
TEL. 025-552-1511